

今号の表紙

吉川英治句碑

昭和18.19年頃、この地を訪れた文豪吉川英治は、河川や水路、水田などが織りなす佐屋川一帯の風情を「東海の潮来」と呼びました。水郷蟹江に深い親しみを覚えた文豪は、ある月の夜、「佐屋川の土手もみちかし 月こよひ」の句を詠みました。

所在地：蟹江新田字下西野  
(蟹江町給食センター西)

2012.11.1  
No. 142

町議会からKanieのあなたにお届け



★CONTENTS★

9月定例会特集号

総務民生  
防災建設  
常任委員会の審査  
12月定例会の日程・編集後記

12

23年度決算を認定  
財政は引き続き健全

10

ぜんきょうレポート  
近鉄蟹江駅前自転車駐車場整備計画

7



議員5人  
いっぱん質問  
町政を問う!

4

人事案件4件  
平成24年度補正予算  
を審議

3

購入済みごみ袋未回収問題  
町長・副町長10%減給

防災会議  
災害対策本部  
役割を明確化

2



特集

# 9月定例会の主な内容

## 災害対策基本法の一部改正

# 防災会議・災害対策本部 役割を明確化

### 購入済みごみ袋未回収問題

## 町長・副町長10%減給



「いざ」という時のために…  
(平成24年度総合防災訓練より)

## 定例会の あらまし



24年9月定例会は、9月4日から25日までの会期で開きました。

### ▼4日(開会)

条例改正案、人事案件、23年度会計決算認定案など、あわせて21件が提案説明され、そのうち、人事案件を可決しました。

### ▼7日(常任委員会)

総務民生・防災建設常任委員会が開かれ、本会議から付託された議案2件の審査をしました。

### ▼13日(いっぱん質問)

議員5人が、いっぱん質問(7問)しました。

### ▼19日(決算審査)

23年度の会計決算を審査しました。

### ▼25日(閉会)

条例制定案、意見書案など5件が追加提案され、質疑・討論を行った後、すべての議案を可決し閉会しました。

## 条例改正・制定を審議

防災会議条例及び災害対策本部条例の一部改正  
(全員賛成)

## 防災会議と災害対策本部の 役割を見直し

災害対策基本法の一部改正に伴い、防災会議と災害対策本部の役割分担を明確化するために条例改正するものです。この改正により、機動性が求められる災害応急対策は災害対策本部に一元化し、災害対策の総合的・計画的な推進を担う防災会議には自主防災組織を構成する者または学識経験のある者を委員にできるようになり、地域防災計画に多様な意見を反映できるようにします。

## 町長等の給料の特例に関する条例の制定

(全員賛成)

購入済みごみ袋の未回収問題における町長及び副町長の責任を明らかにするため、町長は10月から12月までの3ヶ月、副町長は10月の1ヶ月、給料を10%減額して支給するため、町長等に対する町最高責任者としての反省と陳謝が、また副町長から購入済みごみ袋は業者が一時保管せず、町が直接管理する再発防止策の報告がありました。

## 人事案件を審議

(全員賛成)

### 教育委員会委員

いとう じゅんいち

伊藤 純一氏

の新任に同意

もりた きんいち

森田 欣一氏

の新任に同意

金井堅次氏と荒川眞次氏が任期満了(24年9月30日)になるため、その後任として伊藤純一氏(新千秋字後西)と、森田欣一氏(蟹江新町字中之割)の新任に同意しました。

任期は4年です。

### 人権擁護委員の推薦

やすい あさお

安井 朝夫氏

の再任に同意

きまた まさお

木全 正雄氏

の新任に同意

任期満了(25年3月31日)により安井朝夫氏(宝一丁目)の再任と、築館和美氏が任期満了(25年3月31日)になるため、その後任として木全正雄氏(本町七丁目)の新任を可決しました。

任期は3年です。

## 意見書を提出

### ※意見書の取り扱い

町議会では、全会派一致で採択されたものだけが提出されることになっていきます。

### 県へ提出

◆愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

### 国へ提出

◆原発から速やかに撤退し、再生可能エネルギーの開発と普及を求める意見書

◆国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

## 町表彰者を決定

(全員賛成)

多年にわたり町の発展に貢献された方や、多額のお金を寄付された方などを表彰する『町表彰』受賞者の決定に賛成しました。

- ★町政功労者1人
- ★多年にわたり非常勤特別職を勤められた方1人 (嘱託員)
- ★多年にわたり地域振興に寄与された方1人
- ★各種委員として多年にわたり国などから委嘱を受けた方1人 (民生・児童委員)
- ★多年にわたり治安の維持及び水害の防護に尽力された方1人
- ★町へ水路用地を寄付された方1人
- ★町へ蟹江町の歴史に関する資料等を寄贈された方1人
- ★勤続25年以上の町職員1人(保育士)

## 24年度補正予算を審議

○一般会計補正予算

主な内容 (第2号)

- 標高サイン計測設置 (659万7千円)  
津波被害を軽減する対策として、標識柱などへの海拔表示をするものです。
- 建築・開発等申請台帳データ化 (573万円)  
現在紙ベースで保存している建築・開発等申請台帳を電子データ化するものです。

○一般会計補正予算

主な内容 (第3号)

- 近鉄蟹江駅仮設自転車駐車場借上料 (171万円)  
近鉄蟹江駅前自転車駐車場の整備に伴い、工事期間中の仮駐車場の用地(近鉄蟹江駅北)を借上げるものです。
- 選手派遣費補助金 (67万5千円)  
蟹江中学校吹奏楽部の東海大会出場に伴う生徒及び引率者の経費です。

会計別	補正額	補正後の額	審議結果	反対者	
一般会計(第2号)	5,819万4千円	88億7,943万8千円	全員賛成		
一般会計(第3号)	238万5千円	88億8,182万3千円	賛成多数	山田議員	
特別会計	国民健康保険事業	13万円	34億7,108万4千円	全員賛成	
	介護保険管理	2,628万円	18億7,134万8千円	全員賛成	
	コミュニティ・プラント事業	33万3千円	967万3千円	全員賛成	
	公共下水道事業	228万1千円	10億7,378万3千円	全員賛成	
	後期高齢者医療保険事業	1,426万2千円	6億2,262万7千円	全員賛成	



▲仮自転車駐車場予定地 (近鉄蟹江駅北側)



日程第1  
「一般質問」を行います。  
順次発言を許可します。  
〇〇君、質問席へ

いっぱん  
質問

町

5人が

問

政

ら

を

!

「いっぱん質問」とは、議員が執行機関（町や町教育委員会など）に対し、一般事務全般にわたっての執行状況や将来の方針などについて、事実の説明を求めたり、または所見をたずねることをいいます。

9月定例会では、5人がいっぱん質問に立ちました。



公明党

まつもと まさみ  
松本 正美

# Q 町の安心・安全な防犯対策は大丈夫か

A 横江町長  
しっかりと進めさせていただく。



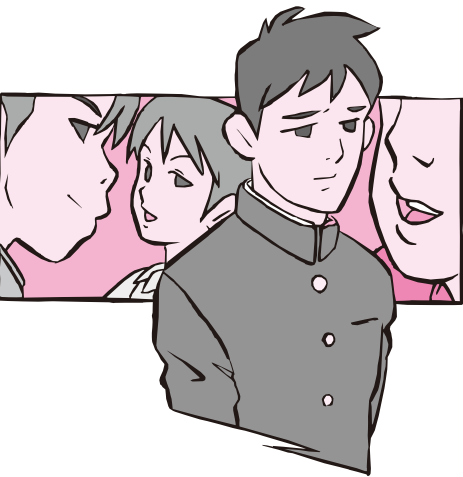
▲近鉄蟹江駅前に防犯拠点を設置せよ

**問** 近鉄駅前交番が無くなってから駅周辺の治安の悪化が心配される。そこで、①駅周辺の防犯体制や犯罪の起きにくい環境整備をまちづくりと共に示せ。②駅前へ防犯の拠点を設置せよ。③駅前周辺の防犯対策として防犯カメラ、スーパー防犯灯の設置を図れ。

**横江町長** ①地域の皆様と一緒に進んで安心・安全なまちづくりの拠点を駅前につくられたらという考え方のもとしっかりと進めさせていただく。  
**岡村安心安全課長** ②今年度中に防犯活動拠

**問** 大津でのいじめ問題で、学校、教育委員会の対応が遅れた。本町のいじめが起きた場合の対策を図れ。  
**石垣教育長** まず事実確認を急がせ、学校の

**問** 今、いじめ問題は大きな社会問題となっている。いじめの兆候を早期発見、早期指導できる体制を示せ。  
**石垣教育長** 日常的な観察や情報交換に加え、定期的にいじめに関するアンケートを行い、いじめが認知された場合、生徒指導部や職員会で共通理解を図り、全職員で解決に当たる体制をとっている。



▲いじめ問題は大きな社会問題となっている

**問** いじめ問題は保護者や地域社会、学校が一体となっていじめを

指定変更、区域外就学などの弾力的な措置を講じていきたい。いじめは絶対許さないといいう厳しい姿勢で臨み、警察との連携も今後考えていく必要がある。  
**石垣教育長** PTA、学校評議員会、児童民生委員会と連携を取りながらそれぞれ情報交換、行動連携の場を設けている。また、人権意識を育てていく指導を行っている。

松本正美議員②  
Q いじめ問題を問う  
石垣教育長  
A いじめは絶対許さないといいう  
厳しい姿勢で臨む。

## Q 本町地区と公共用地

**A** 横江町長  
 検討課題として上がることは自然なことだと思う。



▲佐藤化学跡地の取得は考えられないか

**問** 本町地区の一体感を創出するには本町住民が自由に利用できる施設が必要と考える。それには、まず公共用地取得が絶対である。佐藤化学跡地は考えられないか。

**横江町長** 未来永劫蟹江町の中心地域であり、発展を続けていかなければならない本町地区に、公共用地を取得し、コミュニティ集約場の必要性が検討課題として上がることは自然なことだと思う。ただ、佐藤化学跡地については、慎重にやっついていかなければならない状況にあるのでご理解をいただく。

**問** 町依頼の役員選出は小さな町内では非常に苦労をしている。また嘱託員、嘱託補助員の数は各町内会の世帯にバラツキがあり不公平感がある。町として問題意識はないか。

**江上総務課長** 現在の嘱託員、嘱託補助員の数では、運営に支障が出始めている町内会がある。町内会の規模により嘱託補助員を増減員することができるよう設置規程の改正を検討中である。



こうさかやすひこ 高阪康彦 清新



いとうしゅんいち 伊藤俊一 新生クラブ

## Q JR蟹江駅北側の安全対策と利便性を問う

**A** 水野産業建設部長  
 水路に新たな橋を架けることは今後の課題として検討したい。

**問** JRに対して調査費を付けたが進捗は！八島の踏切をどの様にするのか検討をしているのか！

**問** ヨシヅヤ蟹江店が平成25年春にオープンするが安全対策は大丈夫か。また、高齢者が多い藤丸側からヨシヅヤ側に自転車や歩行者の通れる橋を用水に架ける事は出来ないか。

**志治まちづくり推進課長** ヨシヅヤから防犯交通安全施設の設置を検討すると回答を得た。

**水野産業建設部長** 新たな橋を架ける計画はないが、今後の課題として検討する。

**問** 東郊線の県道の格上げはどこまで進んでいるのか。

**水野産業建設部長** 町長を通じて要望活動を行っており、県にご理解いただけるよう、引き続き活動を行ってきたい。

**問** 調査実施中で今年度中に調査結果が示される予定である。

**水野産業建設部長** 今須成線の高架事業が始まれば八島踏切を除去しなければならぬので、その際には地元の方にご理解をいただけるよう説明会を開催するべきだと考えている。



▲着々と建設が進む新ヨシヅヤ蟹江店



21 フォーラム 菊地 久 びさし

# Q まちづくりミーティング実施 参加者の声をどう生かす？

**A** 横江町長 議会の皆様方としっかり協議をした上でまちづくりを進めていきたい。



▲貴重な意見を町政に生かせ (平成24年度まちづくりミーティング)

**問** 30町内で実施された参加者の主な意見や参加者の年齢、性別等の報告を。  
**山本政策推進課長** 男性7割、女性3割で40代から60代が中心である。一番多かった意見は防災関係で、次に町長の合併に対する考え方であった。

**問** リングに反映できるように、指示を出すところである。  
**問** 住民、議会、行政の3者が一体となり協働によるまちづくりが大切である。町長は常にそれを言葉に出しているが最近議会を軽視する姿勢が感じられるが真意を問う。  
**横江町長** 報告が遅くなったことなど大変申し訳なく思っているが、決して議会を軽視しているわけではない。議会の皆様方としっかり協議をした上でまちづくりを進めていきたい。ことに変わりはない。

**横江町長** 再度申し上げるが、私は一度も合併を反対だと言った覚えはない。何度も言っているが、ただその時期ではない。名古屋市の合併を本当に進める皆様がお見えになるなら民意を大切にしたいと言っている。逆に言えば、蟹江町の行く末を

**問** 「名古屋市との合併について」町民アンケートの実施の要望書が名古屋市合併を進める会より出された。町長は実施する考えは無い、議会での意見がまとまるのが先決との回答であり無責任との声に真剣に応えよ。  
**横江町長** 再度申し上げるが、私は一度も合併を反対だと言った覚えはない。何度も言っているが、ただその時期ではない。名古屋市の合併を本当に進める皆様がお見えになるなら民意を大切にしたいと言っている。逆に言えば、蟹江町の行く末を

**Q** 蟹江町の将来を問う町民アンケートの実施を直ちに決断せよ  
**A** 横江町長 しっかりとした基礎を作ってアンケートをしたほうが良いのではないか。



▲アンケート実施を決断せよ (蟹江町庁舎と名古屋市役所本庁舎)

考える会くらしを作つて、議会の皆様でもんでいただいてもいいのではないかというのが答えの一つである。

**問** 河村名古屋市長は将来の都市のあり方を考える市民アンケートを実施する。蟹江町を  
**横江町長** 名古屋市の考え方をしっかりと聞いた上で、しっかりとした基礎を作つて町民の皆様アンケートをしたほうが良いのではないかと考えている。

# Q 近鉄駅前駐輪場有料化反対



無党派 山田新太郎

**A** 水野産業建設部長  
**利便性の向上も図れるという  
 観点をご理解いただきたい。**



▲改修予定の近鉄蟹江駅前自転車駐車場

**問** 駐輪場の総工費はいくらか。蟹江南保育所はいくらだったか。蟹江中学校の体育館横の駐輪場（収容台数298台）はいくらか。  
**水野産業建設部長** 駐輪場の整備費は、工事費、設計費など全て含め2億2000万円である。蟹江南保育所の

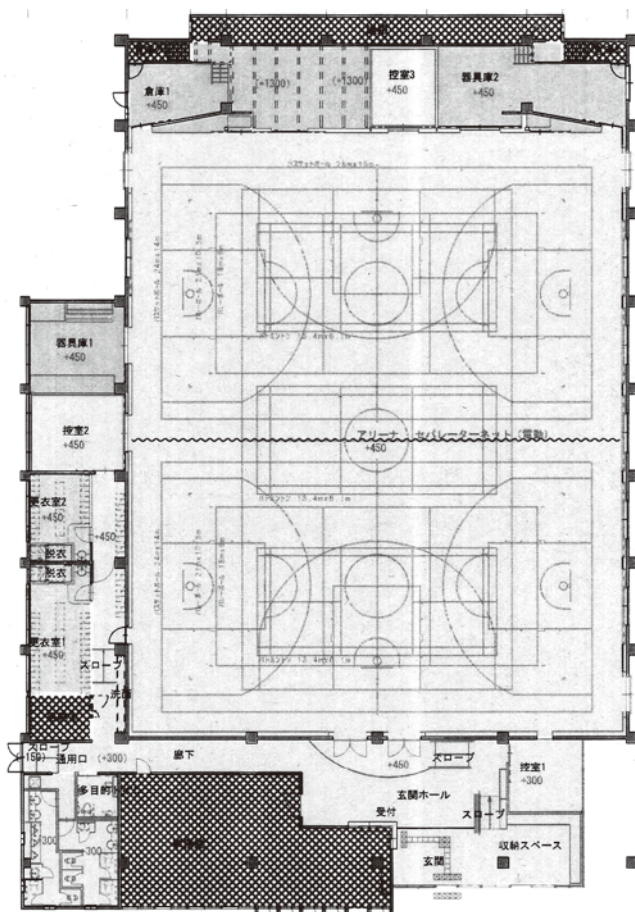
**問** 7月26日に確認書が締結されているが、このことを知っている議員はその当時にいたか。  
**水野産業建設部長** 議員の方の中ではご存知の方はみえなかったと思う。

**問** 私は駐輪場を改修することに賛成であるが、有料化することは断固反対である。なぜ今、駅前駐輪場を有料化する必要があるのか。  
**水野産業建設部長** 利用者には若干の負担をおかけするが、施設を改善することによって利便性の向上も図れるという観点をご理解いただきたい。

建設費は2億9500万円、蟹江中学校駐輪場は、駐輪場だけの部分をピックアップすると約1200万円ほどだと思う。



▲ 体育館を内覧する議員



▲ 改修後の体育館の図面

去る9月25日、改修工事完成に先立ち、設計業者、建築業者立会いのもと、蟹江町体育館の内覧を行いました。フロアがフローリングとなり、玄関には休憩コーナーを設置し、利用頻度が少なかったステージは器具庫と控え室に改修され、利用者の利便性を考えます。

改修工事は9月30日に完成し、10月11日より一般利用が開始されます。

## 完成間近の蟹江町体育館を内覧

### ●●● 会派の紹介 ●●●

町議会は、会派で構成されています。会派とは、町政の推進に関し、同じ主義主張や政策などをもちた議員が集まって活動するグループのことです。会派の構成は、次のとおりです。

- 清新 6人
  - 奥田信宏 大原龍彦
  - 吉田正昭 高阪康彦
  - 佐藤 茂 安藤洋一
- 21フォーラム 2人
  - 菊地 久 黒川勝好
- 新生クラブ 2人
  - 伊藤俊一 戸谷裕治
- 公明党 1人
  - 松本正美
- 会派に属さない議員
  - 山田新太郎
  - 中村英子



# ぜんきょうレポート

## 近鉄蟹江駅前自転車駐車場整備計画

去る3月定例会の全

「ぜんきょう」とは、「議員全員協議会」の略称と呼ばれ、主に定例会の会期中に開かれている会議のことです。

この会議では、町が将来議決を予定される問題や議案として取り上げるにはなじまない重要な施策などについて、町側から報告を受け、議員はそれに対し自由に意見や要望をしています。

今回は、9月定例会で報告された主なものをお知らせします。

工事期間、事業費負担割合、管理運営等について平成24年7月26日付けで協定書を締結。

会終了後、近鉄蟹江駅北側の土地を賃借し仮駐車場を整備することになりました。

### ○自転車駐車場利用者以外の一般通り抜けのための利用者対策

電磁ロック式ラックを採用することにより一般通り抜けを可能とした。

### ○工事期間中の仮駐車の設定

駅周辺の土地利用変化に伴い、当初予定していた給食センター跡地の位置変更を継続して検討中。(全員協議

- ・ 収容台数
- ・ 蟹江駅前 (蟹江小学校東) 1130台
- ・ 蟹江駅北 (ポナンザパーク東) 247台

### 本町舟入排水機場の工事に係る県道津島蟹江線の通行止めについて

現在改修工事中の本町舟入排水機場(宝一丁目)について、蟹江川左岸堤防を切り開き、既設の樋門の撤去、新設樋門の工事を行うため、県道の通行止めを行います。



▲今回撤去される樋門

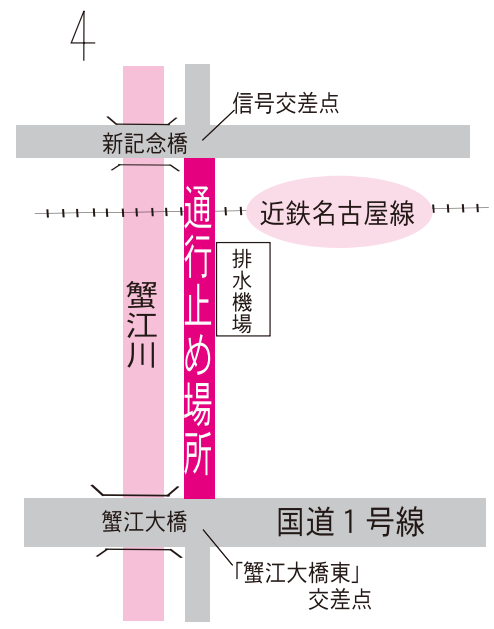
※樋門とは？  
水路の水を河川に排出する目的で設けられる施設。

○通行止めの期間  
平成24年10月25日から平成25年3月25日までの予定。

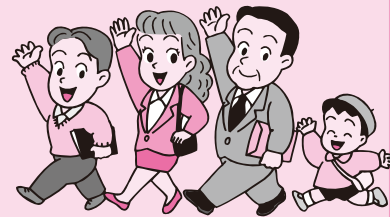
○通行止めとなる場所  
国道1号線「蟹江大橋東」交差点から新記念橋東交差点



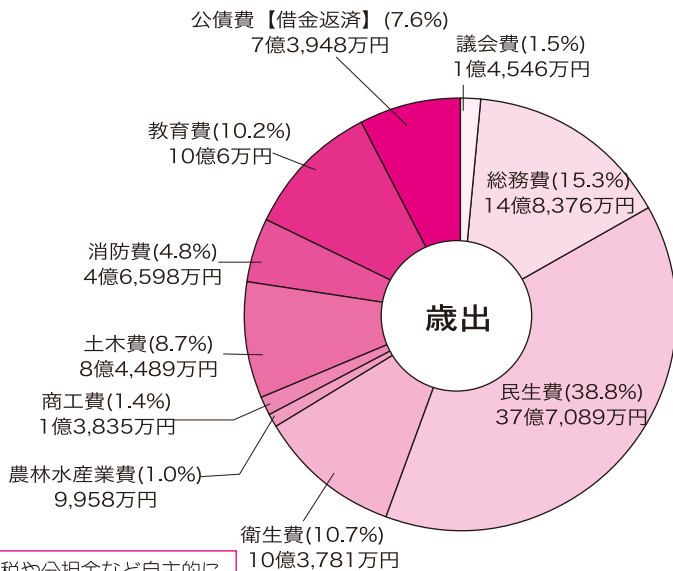
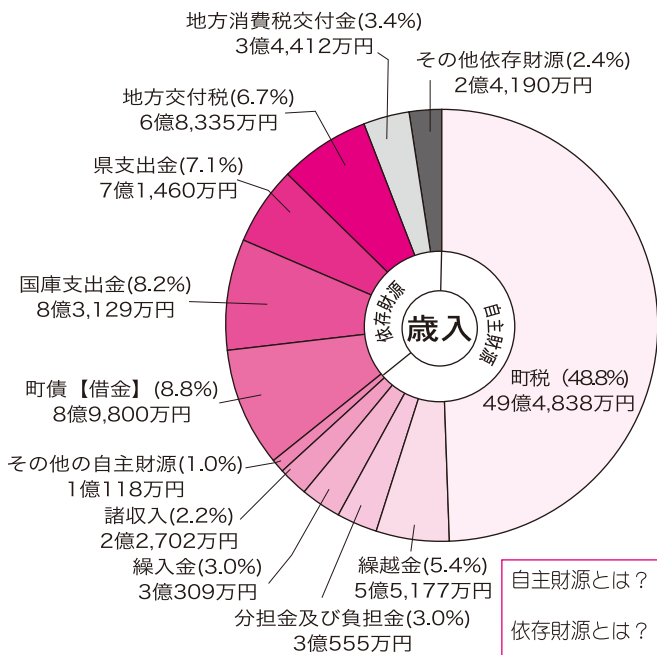
▲自転車駐車場整備センターを活用した自転車駐車場 (甚目寺南自転車駐車場)



# けっさん 23年度 審査



23年度決算（一般会計、特別会計7件、水道事業会計）  
認定案を審議し、すべて原案どおり認定しました。  
私たちが指摘した内容の一部をお届けします。



自主財源とは？ 町税や分担金など自主的に  
収入できる財源です。  
依存財源とは？ 町債や国庫支出金のように  
国や県に依存して調達する  
財源です。

※各項目で四捨五入しているため  
合計が合わない場合があります。

歳入101億5,024万円 一般会計決算のなかみ 歳出97億2,625万円  
(自主財源：63.4% 依存財源：36.6%)

- ★実質赤字比率  
一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ★連結実質赤字比率  
全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ★実質公債費比率  
一般会計等が負担する償還金の標準財政規模に対する比率
- ★将来負担比率  
一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- ★資金不足比率  
公営企業などの資金不足額の事業規模に対する比率
- ★標準財政規模  
地方自治体の一般財源の標準の大きさを示す指標  
地方税や地方交付税など地方公共団体が自由に使えるお金の大きさを表している  
※蟹江町：66億5,798万円

★一般会計等健全化判断比率

区分	23年度	22年度	早期健全化基準 (23年度)
実質赤字比率	黒字のため計上されない	黒字のため計上されない	14.17%
連結実質赤字比率	黒字のため計上されない	黒字のため計上されない	19.17%
実質公債費比率	6.4%	6.5%	25.0%
将来負担比率	43.2%	40.8%	350.0%

★資金不足比率

会計名	23年度	22年度	経営健全化基準 (23年度)
名古屋都市計画事業蟹江第二学戸土地区画整理事業特別会計	資金不足額はないので計上されない		20.00%
公共下水道事業特別会計	資金不足額はないので計上されない		20.00%
水道事業	資金不足額はないので計上されない		20.00%

町財政は引き続き健全

## 23年度 決算収支状況

◎は全員賛成 ○は賛成多数 (金額は万円単位に四捨五入)

会計別	歳入	歳出	差引	
◎ 一般会計	101億5,024	97億2,625	4億2,399	
特別会計	◎ 国民健康保険事業	36億3,233	34億7,582	1億5,651
	◎ 土地取得	4,166	4,166	0
	◎ 第二学戸土地区画整理事業	144	144	0
	◎ 介護保険管理	17億1,218	16億8,946	2,272
	◎ コミュニティ・プラント事業	711	678	33
	◎ 公共下水道事業	7億3,684	7億 732	2,952
	◎ 後期高齢者医療保険事業	5億7,962	5億7,467	456
合計	168億6,142	162億2,338	6億3,804	
◎ 水道事業	7億6,480	8億4,900	△8,420	

※各会計の合計額と差引額は、四捨五入したことにより合致しない個所があります。

**問** 長期病気休暇を取得している職員が多いが、早期発見、早期治療に向けてどのように対処しているのか。

**江上総務課長** 平成22年度と比較し、9.3%節電できた。

**問** 非常備蓄品のカーペットや毛布はカビやダニの発生を定期的にチェックしているのか。

**江上総務課長** 平成22年度と比較し、9.3%節電できた。

## 監査委員の意見

一般会計・特別会計決算審査意見書から(要旨)



▲議場で審査意見を述べる平野代表監査委員



高阪 監査委員

平成23年度一般会計・特別会計歳入歳出決算及び基金運用状況を表す書類を審査した結果、おおむね適正に執行されており、その内容は正確であると認められた。

今回発生したごみ袋未回収に関する調査を行った結果、主な原因として庁舎敷地内では、ごみ袋を保管する場所が限られており、保管しきれないごみ袋を慣習として業者倉庫に一時保管していた。その一時保管したごみ袋の数量確認は、伝票などで職員、社員で行っていたが、現物のすべてまでは確認されていなかった。本来ならば、納入品の確認がなされた後に支払いをすべきところ、業者との書面確認により処理をしていた。今回発注先の佐藤化学工業株式会社が破産申し立てをした直後に業者倉庫に一時保管していたごみ袋を回収したが、回収された数量と伝票に誤差が生じており、可燃ごみ袋大146,200枚、不燃ごみ袋51,000枚の未回収分が判明した。

今後、再発防止として発注分はすべて庁舎敷地内空きスペース、倉庫に納入し、業者への一時保管がないようにすることとした。また、ごみ袋未回収分については、佐藤化学工業株式会社破産管財人あて債権申し立てを行っている。

最後に、景気低迷等の影響により、財源確保が困難な状況が続いている。今後の行政運営にあたり、職員一人ひとりがコスト意識を持ち、町民が必要とするサービスの提供に努め、町民から信頼される行政運営に努められることを切望するものである。

**岡村安心安全課長** ビニールなどでできちっと梱包し保管してあり、非常食の定期交換の際にもチェックしている。

**問** 町での消費者生活相談はどのようなものがあつたのか。

**寺西ふるさと振興課長** 消費者相談は、新聞契約解約問題と教材購入についての2件。それぞれ8万7010円である。

**問** まちなか交流センターの全体にかかった費用と売り上げは。

**寺西ふるさと振興課長** 経費は管理費として133万7969円、人件費として160万6380円。収入は5万7010円である。

他に労働基準法関係の相談で、給料未払いの問題が1件あつた。

**問** 救急搬送で海南病院へ搬送した内訳と、海南病院への搬送を断られた件数は。

**鈴木消防長** 全体件数1385件のうち海南病院への搬送件数は87件。また、海南病院への問い合わせ件数は1046件で、そのうち159件は搬送を断られている。

**問** 空き家が何件あるか把握しているのか。また、空き家管理指導の件数は。

**鈴木消防長** 空き家に該当する件数は55件で、火災予防条例第24条に基づき、適正に管理していない7件の所有者、管理者に対し、文書を発送している。

# 常任委員会の審査

## 総務 民生

### 表彰について

(全員賛成)

**問** 文化勲章は年金が付くが、今回の表彰には金銭授受はないのか。また職員については退職金に反映されるのか。

### 江上総務課長

表彰に対する金銭授受は一切ない。また、退職金についても反映されない。

**問** 池沼、用悪水路、原野などの寄付があるが、町のメリットはあるのか。

### 水野産業建設部長

佐屋川は遊水機能を有しており、河川内の土地の名義が蟹江町になれば、管理がしやすくなる。

**問** 歴史に関する資料等の寄付について、歴史的な年代は。また、歴史的価値のあるものならば、歴史民俗資料館で展示をするべきではないか。

### 川合生涯学習課長

未調査のものもあるが、時代的には江戸時代から昭和初期にかけてのものである。また、展示については、今年度2月に開催予定をしている。

## 防災建設

**防災会議条例及び災害対策本部条例の一部改正**  
(全員賛成)

**問** 防災会議の委員は町長が人選しているのか。また防災会議のメンバーを教えてほしい。

### 岡村安心安全課長

防災会議の委員は、自主防災組織を構成するもの、学識経験者のうちから町長が任命する。また、防災会議委員は14名。会長は町長。委員は、議会議長、水防議員、蟹江警察署長、

消防団長、蟹江町医師会代表、蟹江町歯科医師会代表、NTT西日本名古屋支店尾張設備サービスセンター所長、郵便事業株式会社蟹江支店長、中部電力株式会社港営業所長、中日本道路株式会社名古屋センター所長、愛知県海部建設事務所長、土地改良区理事長、嘱託員会会長で構成されている。

**問** 津波に対する一時避難場所として、高速道路をお借りできないか。

### 岡村安心安全課長

津波に対する対応策として、高速道路を一時避難場所として利用できるよう要望を出している。また、のり面部分の使用については、了承を得ている。

**問** 防災会議の委員は若干名ということ、15名からある程度増やすということか。

### 岡村安心安全課長

防災会議条例の中で会長及び15名以内となっており、現在は会長合わせて14名である。一部改正の中で学識経験者を1名増やしたい。



▲寄贈いただいた歴史に関する資料の一部(古文書など)



▲東名阪自動車道蟹江インターチェンジ周辺ののり面部分

## 編集後記



実りの秋も深まり、過ごしやすい日々が続いております。

最近、議会での一般質問等に関心を寄せられる方が増えておられるように感じております。

今後も議会だより、クローバーテレビ等を通じ、町政及び議会に対し、厳しい目を注いでいただきますようお願い申し上げます。(山)

## 12月定例会の日程

### 議会放映

一般質問の様子をクローバーTVで生放映。当日午後7時から再放映も実施!

4日(火)開会	13日(木)一般質問
5日(水)4日の予備	14日(金)13日の予備
10日(月)常任委員会	20日(木)最終日

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。  
※赤字の会議は傍聴することができます。傍聴席は役場3階にあります。  
【問い合わせ】議会事務局 電話(95)1111(代表) 内線301・302